

図画工作

発行者の番号 略称			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年 (調査冊数)
番号	名称	略称			
9	開隆堂出版	開隆堂◆	図工 105・106 305・306 505・506	A 4 388	令和5年 (12冊)
116	日本 文教出版	日 文◆	図工 107・108 307・308 507・508	A 4 398	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示しています。

校 種	視覚障害特別支援学校	聴覚障害特別支援学校	肢体不自由・病弱特別支援学校	
児童の実態	・両眼の視力がおおむね0.3未満又は視力以外の視機能障害が高度で、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度である。	・両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上で、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度である。	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度である。 ・慢性の疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度である。	
観点				
内容の取扱い等	1 障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等	①視覚以外の感覚(触覚や全身の皮膚感覚、音を聞き分けたり等)を活用して表現するもの	①色や形の構成など視覚的な方法等を活用した学習活動が工夫できるもの	①上肢の操作を伴うものであっても、実際に表現できる内容が示されているもの
	2 障害への配慮を要する内容等	①絵画等の鑑賞などを通して表現する活動があり、学習活動に困難が想定されるもの ②安全への配慮から、道具等の取扱いに困難が想定されるもの	①言葉や音を聞き取る活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	①上肢の操作を伴うため、道具等を扱う学習活動に困難が想定されるもの ②アレルギー疾患等に関わる配慮が必要なもの
構成上の工夫	①文字・図版が鮮明であるもの	①聴覚の障害を補えるように、写真、図絵等で視覚的に説明しているもの	①体験の不足等を補えるように、図版が鮮明で理解がしやすいもの	

小学部 図画工作(視覚障害特別支援学校)

発行者		開隆堂	日文
内	造形遊びをする活動	18	19
	別題「表現」の題材数 内容 表 現 に よ り 立 体 工 作 に よ り 表 す 活 動 工 作 に よ り 表 す	絵に表す	40
		立体に表す	22
		工作に表す	31
		「鑑賞」の題材数	129
	「鑑賞」学習用の資料のページ数	52	45
	作品等の数	1198	1431
	表現・鑑賞活動の過程、表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	119	95
	児童が、形や色などの造形的な特徴をとらえたり考えたりすることを具体的に示した箇所のあるページ数	154	133
	児童が、自分のイメージをもつことを具体的に示した箇所のあるページ数	169	233
容	視覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚以外の感覚(触覚や全身の皮膚感覚、音を聞き分けたり等)を活用して表現するもの	51箇所 ①5・6年(下)「ねん土の板から生み出す形」では、粘土をねじって形成するなど、触覚を活用して表現する活動が示してある。(P34-35)	51箇所 ①1・2年(下)「しんぶんしとなかよし」では、新聞紙を体全体で触ったり丸めたりするなど、触覚や全身の皮膚感覚を活用して取り組む活動が示してある。(P20)
	視覚障害への配慮を要する内容等について ①絵画等の鑑賞などを通して表現する活動があり、学習活動に困難が想定されるもの ②安全への配慮から、道具等の取扱いに困難が想定されるもの	78箇所 ①3・4年(下)「自然の色 どんな色」では、作品の鑑賞を通して、色や形の特徴を話し合う活動があり、配慮を要する。(P21) ②5・6年(上)「進め!糸のこたん検隊」では、電動糸のこぎりで板を切る活動があり、安全面で配慮を要する。(P32)	106箇所 ①5・6年(上)「まだ見ぬ世界」では、写真から想像を広げ、作品をつくる活動があり、配慮を要する。(P40) ②3・4年(下)「のこぎり ギョギョ」では、のこぎりで木材を切る活動があり、安全面で配慮を要する。(P30)
	ふりがな	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字
構成上の工夫	解説文等がついている作品数	43	82
	折り込みページの箇所数	7箇所	10箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①文字・図版が鮮明であるもの	①1・2年(下)「つんでならべてびっくりタワー」では作品が大きな写真で掲載してある。(P18)	①5・6年(上)「美しく立つはり金」では、針金でできた作品が見やすいよう、背景を黒くした写真を示してある。(P26-27)
	②安全への配慮箇所数	41箇所	100箇所
参考	防災や自然災害の扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する記述等	なし	なし

小学部 図画工作(聴覚障害特別支援学校)

発行者		開隆堂	日文
内	表現遊びをする活動	18	19
	別題「表現」の題材数	42	40
	内容	19	22
	「鑑賞」の題材数	44	31
	「鑑賞」学習用の資料のページ数	129	128
	作品等の数	52	45
	表現・鑑賞活動の過程、表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	1198	1431
	児童が、形や色などの造形的な特徴をとらえたり考えたりすることを具体的に示した箇所のあるページ数	119	95
	児童が、自分のイメージをもつことを具体的に示した箇所のあるページ数	154	133
	聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①色や形の構成など視覚的な方法等を活用した学習活動が工夫できるもの	41箇所 ①1・2年下「ならべて 見つけて いろいろ色水」では、インクや絵の具を水に混ぜることで、様々な色水をつくる活動が示してある。(P20-21)	26箇所 ①3・4年上「空きようきの へんしん」では、様々な容器を組み合わせ生活で使うものをつくる活動が示してある。(P18)
聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、学習活動に困難が想定されるもの	1箇所 ①3・4年上「みんなでオン・ステージ」では、楽器をつくって、友達と演奏を楽しむ活動があり、配慮を要する。(P52)	2箇所 ①1・2年下「音づくりブレンズ」では、音を鳴らしながらつくるものを考える活動があり、配慮を要する。(P34)	
構成上の工夫	ふりがな	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字
	解説文等がついている作品数	43	82
	折り込みページの箇所数	7箇所	10箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図絵等で視覚的に説明しているもの	①5・6年下「わたしはデザイナー 12さいの力で」では、板材でつくる作品の制作過程を、写真と簡潔な文で示してある。(P46-47)	①5・6年上「のそいてみると」では、穴を開けた箱への光の差し込み方を、箱の外観と内部の写真で示してある。(P34-35)
②安全への配慮箇所数	41箇所	100箇所	
参考	防災や自然災害の扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する記述等	なし	なし

小学部 図画工作(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		開隆堂	日 文
内 容	造形遊びをする活動	18	19
	別題「表現」の内容		
	絵に表す	42	40
	立体に表す	19	22
	工作に表す	44	31
	「鑑賞」の題材数	129	128
	「鑑賞」学習用の資料のページ数	52	45
	作品等の数	1198	1431
	表現・鑑賞活動の過程、表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	119	95
	児童が、形や色などの造形的な特徴をとらえたり考えたりすることを具体的に示した箇所のあるページ数	154	133
児童が、自分のイメージをもつことを具体的に示した箇所のあるページ数	169	233	
肢体不自由・病弱の児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①上肢の操作を伴うものであっても、実際に表現できる内容が示されているもの	37箇所 ①1・2年上「いろんなともだちはなしたず」では、いろいろなものに粘土を押し付けて形を写す活動などが示してある。(P36-37)	33箇所 ①5・6年下「固まった形から」では、布をつるしたりかぶせたりして、液体粘土で固める方法が示してある。(P16-17)	
肢体不自由・病弱の配慮を要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、道具等を扱う学習活動に困難が想定されるもの ②アレルギー疾患等にかかわる配慮が必要なもの	54箇所 ①5・6年上「線から生まれたわたしの世界」では、定規、コンパス、型などを使って線を書く活動が示してあり、配慮を要する。(P14-15) ②3・4年下「直線と曲線から生まれる形」では、割り箸や竹ひごをつなぐ際に、輪ゴムを使用する場面があり、配慮を要する。(P32-33)	33箇所 ①1・2年下「まどをあげたら」では、カッターナイフを使って、画用紙を切る活動が示してあり、配慮を要する。(P40-41) ②3・4年上「土をかんじて」では、手で直接土に触れて活動する場面があり、配慮を要する。(P25-26)	
構成上の工夫	ふりがな	未習得及び難読漢字	未習得及び難読漢字
	解説文等がついている作品数	43	82
	折り込みページの箇所数	7箇所	10箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①体験の不足等を補えるように、図版が鮮明で理解がしやすいもの	①3・4年上「表し方を考えて」では、ひまわりの写真と、表現の異なる複数のひまわりの絵を、見開きで示してある。(P26-27)	①3・4年下「写真をとったら見えてきた」では、身の回りにある物の拡大写真が示してある。(P52-53)
②安全への配慮箇所数	41箇所	100箇所	
参 考	防災や自然災害の扱い	あり	あり
	オリンピック・パラリンピックの扱い	あり	なし
	固定的な性別役割分担意識に関する記述等	なし	なし